



衛星データの強み

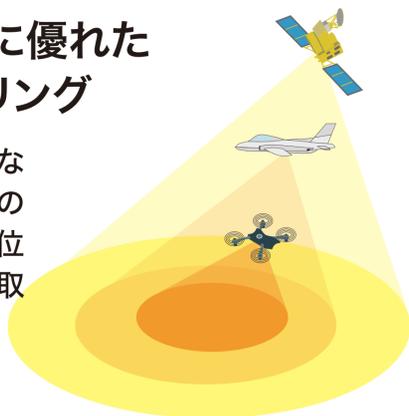
高頻度・定期的

地球を周回する地球観測衛星は、広範囲に高頻度で、同じ場所を定期的に観測でき、衛星データを迅速に取得できます。



費用対効果に優れた広域モニタリング

航空機やドローンなどに比べ、広範囲の画像データが単位面積あたり安価に取得できます。



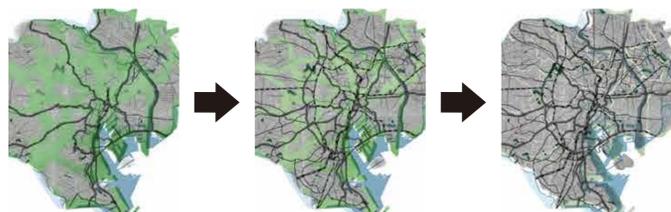
遠隔地の観測

カンタンには行けない山奥や離島などの遠隔地や、紛争地などの危険な地域の衛星データも取得可能です。



豊富な蓄積データでの比較と予測

同一地点の長期間にわたる衛星データを蓄積しているため、変化の把握や予測での活用が可能です。



スマート農林水産とは？

「スマート農林水産業」とは、農業、林業、水産業の現場の課題をロボット、AI、IoT等の先端技術で解決し、生産性の向上と人手不足に対応する新しい農林水産業の形です。



生産性の向上



省力化



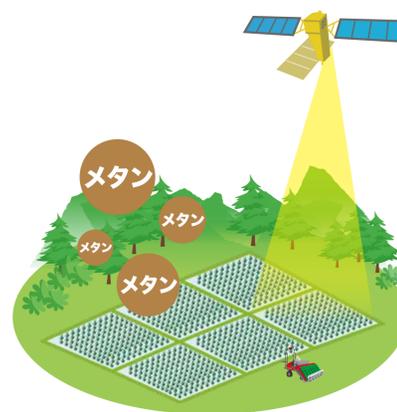
コスト削減

スマート農林水産での衛星地球観測の活躍！

農業

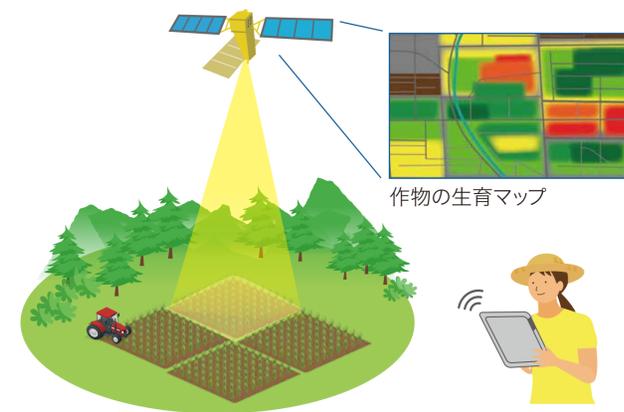
メタンガス排出量の把握

光学・SAR衛星により水田の湛水状況を把握することで、耕作面積の把握と温室効果ガスの1つであるメタン排出量を推計することができます。



農地状況のモニタリング

衛星データをもとに、農家は農作物や土壌状態を把握することができます。また、施肥管理の効率化にも利用されます。



林業

違法伐採エリアの検出

衛星画像を用いて、森林の変化を可視化できます。違法伐採の現地調査にかかる時間と人手の削減など、効率的な森林現況把握に利用することができます。



水産業

海洋状況のモニタリング

漁業で有用となる水温や潮流、気象の予測情報を漁師に提供します。また、インターネットを通じ、沖合でも活用できます。

